



12月の第3次アンケート調査【すべて西表島】がスタート！

今回は12月5日から14日までの予定で、調査地域はすべて西表島、計6カ所で記入会を行う予定です。アンケート調査活動はこれで最後になります。3次（10月～12月）にわたる調査結果を分析し、来年の2～3月にまた竹富町の島々を訪問して報告会とワークショップを行う予定です。

アンケート記入会日程は以下の通り。5日午後と8日・9日は地域へのお知らせビラを配布。

記入会日程	地区
12月6日	大原地区
12月9日	祖納地区
12月10日	住吉地区
12月11日	中野地区
12月12日	大富地区
12月13日	上原地区



大原地区の記入会の様子

大原地区の記入会は預けを含め28名でした。翌日、来られなかった方へのアンケート配布を公民館長の新城さんをお願いしました。

祖納（そない）地区のアンケート記入会は朝から暴風雨で参加者は少なかったんですが、公民館長的那根さんと区長の荒木さんが協力して配布してくださるということでアンケート約50世帯分をお届けしました。暴風雨の中、記入会に参加された方は、福祉行政に強い思いを持った方が多く。「福祉タクシーが欲しい」「島民の幸せの為に動いて欲しい」などの要望を聞かせて頂きました。私たちも、「綺麗な夕日や星空を見るために外出したい」などの要望に応える施策が本当の福祉だと考えさせられました。



祖納地区の記入会の様子

イリオモテヤマネコの交通事故が過去最多に・・・

西表島のシンボルは、なんといっても「イリオモテヤマネコ」です。夜間に行動する習性なので、私たち ARSVITA 調査員は延べ30日以上西表島にいますが、一度も見ていません。一方で、夜間の交通事故に遭うイリオモテヤマネコが多く、いたるところに「ヤマネコ注意」の看板があり、西表島は、全域40km制限です。

12月7日地元紙、八重山毎日新聞の一面トップ記事が、イリオモテヤマネコの交通事故死でした・・・島ぐるみで、イリオモテヤマネコをはじめ、自然や動植物を大切にしています。

